



とうま明男の「県政人語」2016年 Vol.9 (通算49号)

神奈川県議会議員(無所属)

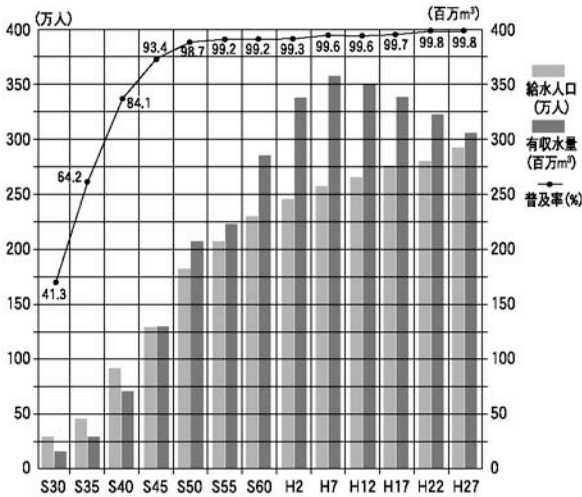
関東各県が水不足、神奈川の水は大丈夫？

神奈川県を除く関東1都5県では、利根川水系8ダムの貯水量の減少により、6月16日から10%の取水制限を行っています。

ではこの先、水の需要が増える時期に、私たちが暮らす神奈川県の水事情は大丈夫なのでしょうか？

7月3日現在の、神奈川の各貯水池の状況は？

神奈川の主な水源であるダム貯水池(相模湖・津久井湖・丹沢湖・宮ヶ瀬湖)の貯水率は、7月3日現在で88%



県営水道給水人口・有収水量・普及率の推移

でした。(別表 参照)

ちなみに、取水制限を開始した利根川水系8ダムの貯水率は約50% (7月3日現在) でした。

神奈川県では今のところ、夏場に必要水量は十分に確保されており、県内の水不足は心配ないと公表されています。

なぜ神奈川県だけ、貯水量が安定しているの？

神奈川県は、昭和44年4月に相模川が、一級河川に指定されたことを受け、本県の水需要確保と相模川の治水(洪水対策等)の目的に、国の直轄事業として、計画から完成まで約30年を費やして平成12年に完成しました。

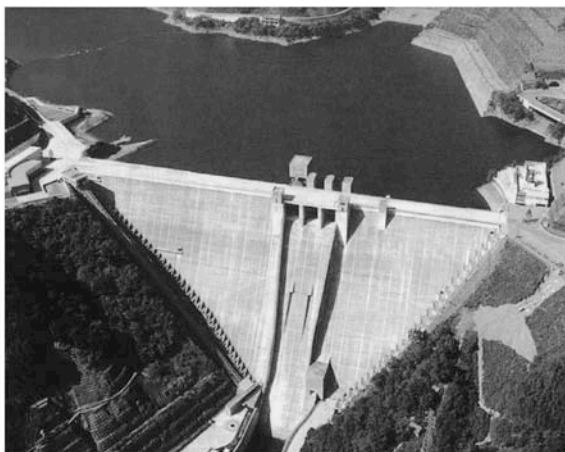
このダムの管理は現在も、国土交通省相模川水系広域ダム管理事務所が行っています。

これらの恩恵を受けながら、神奈川県民の水は守られています。

神奈川県内のダムの貯水状況(速報値)

平成28年7月3日現在

| 水系名 | 湖名 | 有効貯水容量 (千m³) | 平成28年度 | |
|-----|------|--------------|-----------|---------|
| | | | 貯水量 (千m³) | 貯水率 (%) |
| 相模川 | 相模湖 | 40,188 | 34,562 | 86 |
| | 津久井湖 | 42,989 | 30,766 | 72 |
| | 宮ヶ瀬湖 | 138,000 | 125,309 | 91 |
| | 3湖計 | 221,177 | 190,637 | 86 |
| 酒匂川 | 丹沢湖 | 44,500 | 42,667 | 96 |
| | 計 | 44,500 | 42,667 | 96 |
| 4湖 | 合計 | 265,677 | 233,304 | 88 |



県民の安心に貢献する水がめ、宮ヶ瀬ダム
建設費総額は約3,993億円

みなさんご存知ですか？シリーズ(9)

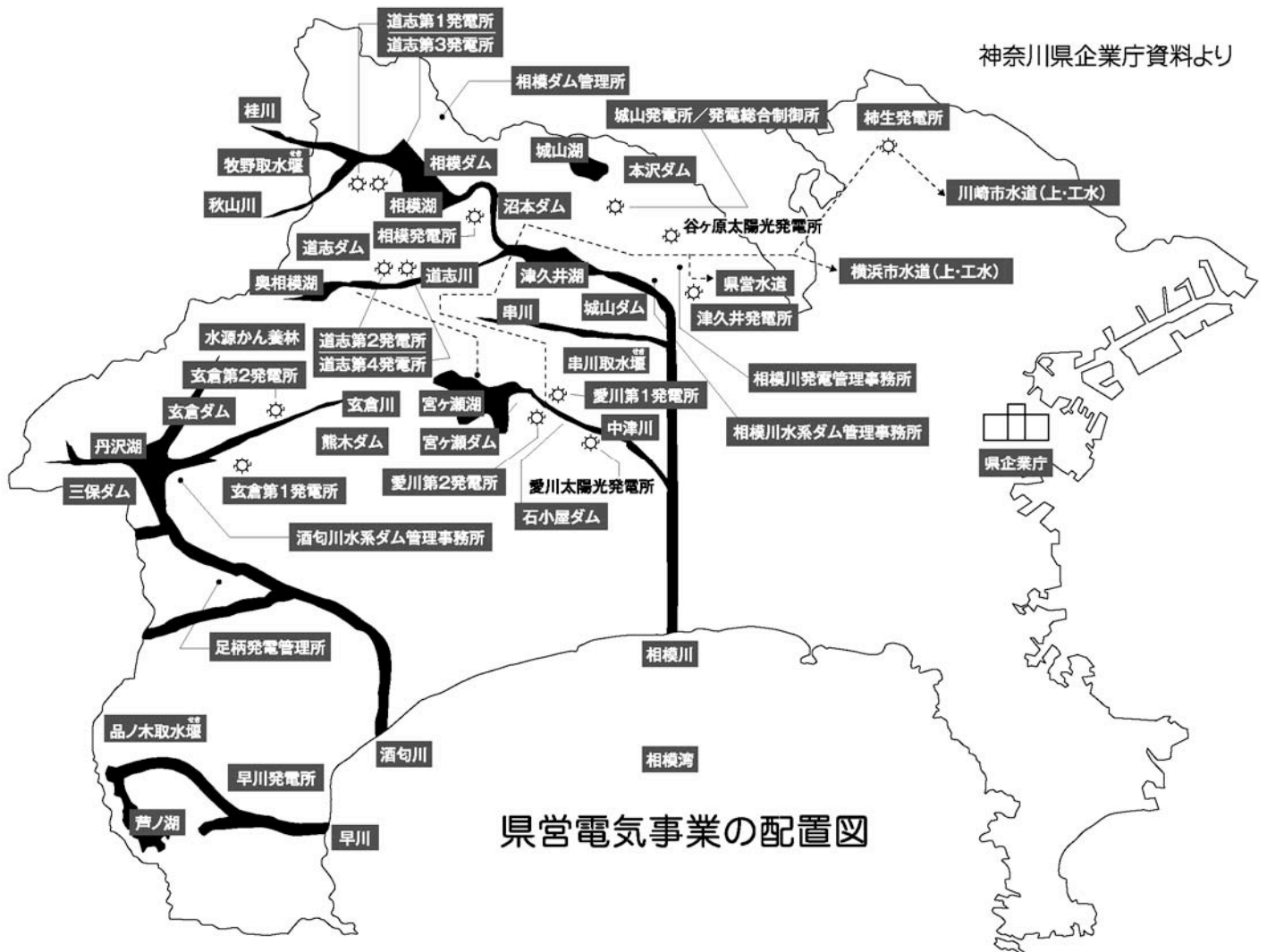
神奈川のダムは再生可能エネルギーに大きく貢献

神奈川県では、相模川河川の統制事業の一環として、水道用水を活用した、発電事業を行っています。

昭和18年に津久井発電所、30年には相模発電所の運転を開始しました。その後この発電所は、県内産業の原動力として、大きく貢献してきています。当然、ダムを利用した発電は、安全で石油など化石燃料発電と違い地球にやさしい「再生可能エネルギー」です。

県営水道による発電は、年間で約11万世帯(茅ヶ崎市と寒川町程度)の電気供給を賄い、電気供給会社の東電の買い上げ金は、年間約60億円に近い金額になっており、県営水道の安定した収入となっています。

神奈川県の企業庁が行う、公営企業としての水道・発電事業は内外からの評価も高く、後進国より事業の学習に来る、技術者や留学生を受け入れています。



県営電気事業の配置図

県営発電電力量の推移

